

昨年4月から今年度の保育がスタートし、早3月を迎え新しい園生活まで残り一ヶ月程となりました。3月は新入園児との出会いや年長児の別れ（卒園）の時でもあり、出会いとわかれが交錯し、喜びと寂しさ等が、複雑に絡み合い微妙に心揺れ動く時期と言えます。

さて現在新型コロナウイルスの感染拡大が全世界に及んでいます。日本でも各種イベントにおいて中止の対応を取られている企業や団体が少なく、そのことが今後の日本の政治・経済・教育・福祉等多岐に亘って大きな負の影響を及ぼすことが懸念されるところです。本園も年長児の音楽フェスティバルが中止となったり、これから控えている3月当初の新入園児の説明会や卒園式・新年度の入園進級式等も、今後の新型コロナウイルスの経過を注視しながら、場合によっては縮小なども視野に入れて、検討をせざるを得ない状況になっています。

国の最新の情報によりますと、ここ1・2週間（3月中旬ごろまで）が大きな山場だと伝えていますが、日々の手洗いやうがい等は勿論のこと、子どもたちの日々の検温等にも充分配慮しながら、保育・教育を進めていきたいと考えています。

保護者の皆様方にも何かとご苦労・ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、子どもたちの生命の保持を第一に考え、安全・安心してお預け頂きますよう、保護者の皆様方と連携を図りながらこの危機的な状況を乗り切っていきたいと思っています。何卒温かいご理解・ご協力の程お願い致します。

園長